

◆ M&BE 新分野開拓研究会 (M&BE, Vol.35, No.3 (2024))

「物質科学が拓く光情報センシング」



主催：応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会 (M&BE)
スポンサー：日本分光株式会社

M&BE 新分野開拓研究会 2024

「物質科学が拓く光情報センシング」

有機分子・バイオエレクトロニクスに基づく光センシング技術は IoT デバイスやウェアラブルセンサー、医療用途などに応用され、今後さまざまな分野で活用されることが期待されています。多くの光センサでは光を電気信号に変換し、その電流を測ることで、光の有無や強さを判別します。一方、光や電波のもつ情報を活用することで様々な物理・物理化学情報を引き出すことが可能になります。本研究会では、光情報センシングのサイエンスとテクノロジーに関して先駆的な研究を進められている先生方を講師にお招きします。最先端の研究成果はもちろんのこと、基礎的なトピック「どういった材料が使えるのか、どんな構造のデバイスを作ればいいのか、何を測定すればいいのか、そして何が測れるのか」についてもご紹介いただきます。

日時：2024年9月6日(金) 13:00~16:50

場所：オンライン開催 (Zoom)

■ プログラム：

13:00	開会挨拶
13:05	有機無機ハイブリッド低次元材料による光情報センシング
13:45	石井 あゆみ (早稲田大学)
13:45	炭素ナノ粒子を用いた光バイオセンシング
14:25	外間 進悟 (京都工芸繊維大学)
14:25	メカノクロミックポリマーを用いたセンサの開発
15:05	杉原 加織 (東京大学)
~休憩~	
15:25	フレキシブルイメージャーを用いた生体センシング
16:05	横田 知之 (東京大学)
16:05	ナノカーボン光学撮像センサによる分光画像情報の高度利用創出
16:45	河野 行雄 (中央大学)
閉会挨拶	

■ 参加費

	参加費	テキスト代
M&BE 会員	なし	なし
M&BE 非会員	3000 円	1000 円
学生	なし	1000 円

本研究会のテキストは、M&BE が発行する会誌 No. 3 です。会員のかたは、M&BE のウェブサイト

(<https://annex.jsap.or.jp/support/division/Man dB E/>) から分科会誌をダウンロードください。M&BE 非会員のかたには、参加登録の後に会誌 No.3 をメールでお送りします。M&BE にご入会頂くと、分科会誌 (年 4 回発行) や関連研究会の参加費減額などのサービスを受けることができますので、この機会に応用物理学会、M&BE 分科会への入会をご検討ください。

<https://www.jsap.or.jp/membership-individuals>

■ 参加申し込み方法：

【会員】：M&BE 速報に記載の Zoom 登録サイト https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZM pcO2tqjkiGdWrCwK_rEA0Pyf6cr7WfHrJにてお手続きください。研究会の Zoom ウェビナーのアドレスがメールで送られてきます。

【非会員】：参加費の振り込みと登録が必要です。イベントページのイベントページ https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=1776209815162294&EventCode=1710356616

にて参加費の振り込み手続きを行うと、Zoom 登録サイトのアドレス情報がメールで送られてきます。お手数ですが Zoom へも登録をお願いいたします。

<連絡先>

野々口 斐之 (京都工芸繊維大学)

E-mail: nonoguchi@kit.ac.jp

■ 世話人：

野々口 斐之 (京都工織大)、松久 直司 (東大)、
廣芝 伸哉 (大阪工業大)、石崎 裕也 (立教大)、
河田 総 (東京化成工業)